



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月1日

上場会社名 GMO TECH株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6026 URL https://gmotech.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木明人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理部部長 (氏名) 染谷康弘 (TEL) 03(5489)6370
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の業績 (2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	1,322	1.4	18	—	28	—	125	—
2018年12月期第2四半期	1,303	4.3	△115	—	△119	—	△120	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年12月期第2四半期	118.55		—					
2018年12月期第2四半期	△113.17		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	1,206	814	67.5
2018年12月期	1,103	691	62.6

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 814百万円 2018年12月期 691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2019年12月期	0.00	0.00			
2019年12月期(予想)			0.00	51.84	51.84

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	103.7	30	—	30	—	110	—	103.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年12月期2Q	1,100,620株	2018年12月期	1,100,620株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2019年12月期2Q	39,543株	2018年12月期	39,430株
-------------	---------	-----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2019年12月期2Q	1,061,155株	2018年12月期2Q	1,061,190株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社は、2019年8月1日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(会計方針の変更)	5
(会計上の見積りの変更)	5
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)におけるわが国経済は、設備投資の緩やかな回復基調、所得の堅調な回復、雇用環境の改善などにより内需は堅調に推移しているものの、世界経済における貿易障壁の増加、金融市場への圧力の再燃、そして一部主要国の予測以上の急激な減速などにより、外需は下振れリスクがあるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

当社の事業領域である国内インターネット広告市場は、わが国の2018年の総広告費6兆5,300億円のうち、全体の26.9%である1兆7,589億円(前年比116.5%)を占めており(出所:株式会社電通「2018年日本の広告費」)、順調に成長を続けております。また、検索連動型広告、ディスプレイ広告が市場を大きく占める中、ビデオ(動画)広告場も伸長しており、今後はより一層、広告主のニーズに合わせた広告サービスを提供する必要があると考えられています。

このような事業環境の下、当社は継続して商品開発の強化と営業力の向上に注力し、事業を推進しております。サービス面においては、成長事業であるインフルエンサーマーケティング領域において、インフルエンサーが独自の視点で企画の立案、取材、執筆まで行うエンタメ系メディア「ワンチャンbyGMO」をリリースしたことで、インフルエンサーがSNS以外で自身を売り込むことが可能になりました。

以上により、当第2四半期累計期間における業績は、前期にO2O事業を譲渡した影響もあり、売上高1,322,049千円(前年同期比1.4%増)、営業利益18,132千円(前年同期は115,071千円の営業損失)、経常利益28,546千円(前年同期は119,466千円の経常損失)、四半期純利益125,800千円(前期同期は120,090千円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期累計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ102,336千円増加し、1,206,051千円となりました。

主な変動要因は、関係会社預け金が150,000千円増加(前事業年度末比150%増)したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期累計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ20,676千円減少し、391,701千円となりました。

主な変動要因は、買掛金が56,578千円減少(前事業年度末比19.7%減)したこと及び未払法人税等が31,935千円増加(前事業年度末は0円)によるものであります。

(純資産)

当第2四半期累計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ123,013千円増加し、814,350千円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が125,800千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期通期の業績予想に関しては、2019年2月8日の「2018年12月期 決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	512,885	517,182
売掛金	315,472	247,275
関係会社預け金	100,000	250,000
前払費用	26,352	54,380
その他	21,625	1,940
貸倒引当金	△5,135	△2,602
流動資産合計	971,200	1,068,176
固定資産		
有形固定資産	11,212	10,067
無形固定資産	1,147	580
投資その他の資産		
投資有価証券	77,433	85,001
関係会社株式	1,000	0
敷金	36,669	36,669
その他	5,050	5,555
投資その他の資産合計	120,153	127,226
固定資産合計	132,514	137,874
資産合計	1,103,714	1,206,051
負債の部		
流動負債		
買掛金	286,482	229,903
未払金	95,475	86,866
未払法人税等	—	31,935
その他	25,371	37,992
流動負債合計	407,329	386,698
固定負債		
繰延税金負債	790	729
資産除去債務	4,258	4,274
固定負債合計	5,048	5,003
負債合計	412,378	391,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	277,663	277,663
資本剰余金	267,663	267,663
利益剰余金	240,441	366,242
自己株式	△100,074	△100,316
株主資本合計	685,692	811,252
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,643	3,097
評価・換算差額等合計	5,643	3,097
純資産合計	691,336	814,350
負債純資産合計	1,103,714	1,206,051

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,303,751	1,322,049
売上原価	981,366	951,924
売上総利益	322,384	370,125
販売費及び一般管理費		
給料手当	151,487	127,407
貸倒引当金繰入額	4,544	△2,326
その他	281,424	226,911
販売費及び一般管理費合計	437,456	351,992
営業利益又は営業損失(△)	△115,071	18,132
営業外収益		
受取利息	243	38
雑収入	111	307
補助金収入	-	12,496
仮想通貨評価益	-	1,307
営業外収益合計	355	14,149
営業外費用		
為替差損	850	935
仮想通貨評価損	1,424	-
投資有価証券運用損	2,324	1,341
雑損失	151	1,458
営業外費用合計	4,751	3,735
経常利益又は経常損失(△)	△119,466	28,546
特別利益		
事業譲渡益	-	127,369
特別利益合計	-	127,369
特別損失		
投資有価証券評価損	840	-
関係会社株式評価損	-	999
特別損失合計	840	999
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△120,307	154,915
法人税、住民税及び事業税	495	25,505
法人税等調整額	△711	3,609
法人税等合計	△216	29,114
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,090	125,800

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

「当第2四半期累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

当第2四半期累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

当社は、「アドテク事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

従来、当社は、セグメント情報における報告セグメントを「アドテク事業」と「O2O事業」の2区分としておりましたが、当第1四半期累計期間より「アドテク事業」の単一セグメントに変更しております。

これは、当社における「O2O事業」の一部を2019年3月1日付で株式会社ヤプリへ事業譲渡したことに伴い、当第1四半期累計期間より「O2O事業」が「アドテク事業」の附帯事業となったことによるものであります。

したがって、前第2四半期累計期間及び当第2四半期累計期間におけるセグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。